



災害発生時の行動

気象情報に注意



ラジオ、テレビ、インターネットなどで最新の気象情報を確認しましょう。

避難する前に確認



避難する前に、電気、ガスなどの火元を止め、避難場所をもう一度確認しましょう。

高い道路を通りましょう



避難にはできるだけ高い道路を選び、浸水箇所があった場所は、溝や水路に十分注意しましょう。また、がけ地などは土砂災害に注意しましょう。

万が一、逃げ遅れたときは



万が一避難が遅れ、危険が迫ったときは、近くの丈夫な建物の2階以上に逃げましょう。

車での避難は控えて



車での避難は緊急車両の妨げになります。また、交通渋滞をまねき、浸水すると動けなくなりますので、特別な場所を除き徒歩で避難しましょう。

堤防に車を放置しない



水防活動の妨げになりますので、自動車を堤防や道路に放置しないようにしましょう。

避難時に高齢者や病人などの要援護者の避難に協力しましょう



高齢者・病人



肢体の不自由な人



目の不自由な人



耳の不自由な人